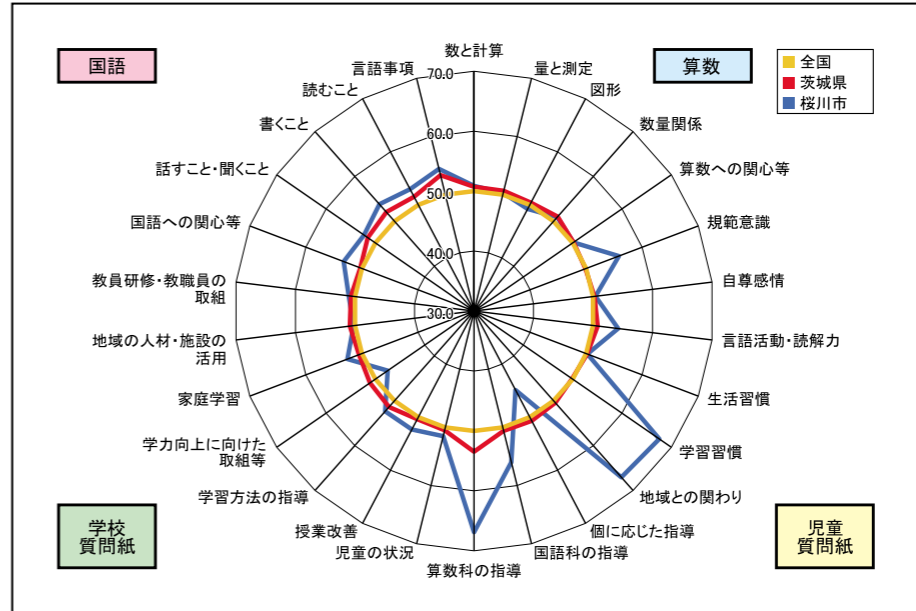


平成26年度  
小・中学校全国学力・  
学習状況調査の結果  
〔実施日：平成26年4月22日〕

対象：桜川市内11小学校第6学年 調査人数：381人  
調査内容：国語，算数，生徒質問紙（学校質問紙は教員対象）



平成26年4月22日に全国の小学6年生・中学3年生を対象として実施された「全国学力・学習状況調査」について、桜川市内小中学校の結果をお知らせします。（上記グラフ）なお、この調査の目的や調査結果は学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面です。

全国学力・学習状況調査

調査の目的

・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。  
・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

調査の内容

□教科に関する調査（国語 算数・数学）  
・主として「知識」に関する問題  
・主として「活用」に関する問題  
□生活習慣や学校環境に関する問題

質問紙調査  
・児童生徒に対する調査  
・学校に対する調査

小学校

小学校国語では・・・  
「国語への関心等」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」のすべての内容に成果が見られました。

○成果が見られた内容  
・複数の事柄をまとめて書く内容  
・立場を明確にして、質問や意見を述べる内容

■小学校算数では・・・  
「算数への関心等」「数と計算」「量と測定」「数量関係」の内容に成果が見られましたが、「図形」では、やや課題が見られました。

○成果が見られた内容  
・減法と乗法の混合した計算の内容  
・グラフの見方、表し方の内容

▽課題が見られた内容  
・立体図形の位置関係を調べる内容

◇今後の対応  
・図形を敷き詰める内容  
・低学年から、図形の辺や角

に着目しながら調べたり、かいたりする活動を十分に取ります。

児童質問紙では・・・

「規範意識」「言語活動・読解力」「学習習慣」「地域との関わり」の内容に成果が見られました。

○成果が見られた内容  
・家で、宿題や予習に取り組んでいる。  
・地域の行事に積極的に参加している。

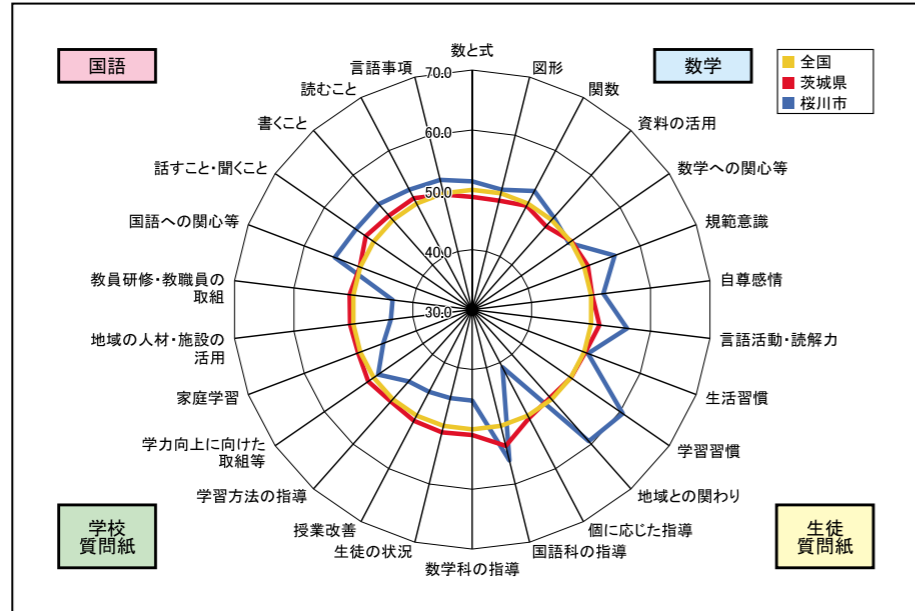
学校質問紙では・・・

「国語科の指導」「算数科の指導」「家庭学習」の内容に成果が見られましたが、「個に応じた指導」「学力向上に向けた取組等」では、やや課題が見られました。

○成果が見られた内容  
・国語や算数の授業の内容がよく分かる。  
・「学習の進め方」や「家庭学習の進め方」の手引きを活用している。

▽課題が見られた内容  
・国語科での少人数指導や複数教員による指導をする。  
・学校図書館を活用した授業をする。

対象：桜川市内5中学校第3学年 調査人数：444人  
調査内容：国語，数学，生徒質問紙（学校質問紙は教員対象）



中学校

◇今後の対応

・国語の授業で、児童のつまづきに対応した指導を心がけます。  
・読書や調べ学習で学校図書館を活用します。

■中学校国語では・・・

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」「国語への関心等」のすべての内容について成果が見られました。

○成果が見られた内容

・漢字の読み書き  
・登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解する内容  
・目的に沿って話し合い、互いの発言内容を検討する内容  
・文章を書くために多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめる内容

■中学校数学では・・・

「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」の内容に成果が見られましたが、「数学への関心等」では、やや課題が見られました。

○成果が見られた内容  
・数の計算や文字式で表現する内容  
・絶対値を理解する内容  
・与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取る内容  
・グラフの特徴を解釈し、問題解決の方法を説明する内容

▽課題が見られた内容

・日常生活と関連付けた内容  
◇今後の対応  
・日常の事象と関連付けを図った学習課題を工夫し、授業で取り扱います。

■生徒質問紙では・・・

「規範意識」「自尊感情」「言語活動・読解力」「学習習慣」「地域との関わり」の内容に成果が見られました。  
○成果が見られた内容  
・家で宿題や予習復習に取り組んでいる。  
・新聞やインターネットのニュースを見て、社会的な事象に関心をもっている。  
・地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。  
・自分は、人の気持ちが分かる人になりたいと思っっている。  
▽課題が見られた内容  
・休日の家庭学習の時間が少ない。  
・授業中に分からなかった問題に分かるまで取り組む。  
◇今後の対応  
・家庭学習の仕方を積極的に指導するとともに、家庭での協力をお願いしていきます。  
・これまでに学習したことをもとに、分かりやすい授業を工夫していきます。

○成果が見られた内容  
・放課後を利用した学習サポートに取り組んでいる。  
・授業では、コンピュータや電子黒板を利用している。  
・これまでのテスト結果を分析し、生徒の指導に十分生かしている。  
▽課題が見られた内容  
・発展的な学習内容を取り入れた授業を行う。  
・ボランティアによる授業サポート（補助）や外部講師を活用する。  
・指導内容や方法について、学区内の小学校と連携を図る。  
◇今後の対応  
・年間指導計画に、発展的な学習内容を取り上げる場を位置付けます。  
・地域人材を学習ボランティアとして活用することについて検討します。  
・小学校との連携は、これまでも学校行事等を中心に実施してきましたが、さらに連携強化を図れるよう協議していきます。

■問合せ／教育委員会 教育指導室（☎5815111・7513111、内線3216）